

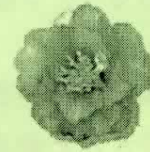
## ボランティアの心構え



～ 難しくはありませんが大切なことです～

### ★ 信頼関係が大事。約束は必ず守りましょう・・・・・・・・・・

ボランティアだからといって、約束ごとを簡単に考えてはいけません。約束ごとは必ず守り、万一都合が悪くなった場合は、事前に先方へ連絡し了承を得てください。



### ★ 相手のプライバシーは他言してはいけません・・・・・・・・・・

活動上、知り得た情報（特にプライバシーに関すること）は絶対に漏らしてはいけません。



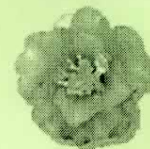
### ★ 相手の立場に立って考えましょう・・・・・・・・・・

誰にでもこれまで過ごしてきた生活習慣や決まった一日の流れがあります。相手の生活のリズムや気持ちを第一に考えましょう。一方的なボランティアの押し売りは厳禁です。



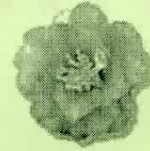
### ★ 目上の人には「さん」づけで呼びましょう・・・・・・・・・・

目上の方に対する尊敬の念を忘れずに、原則的には「田中さん」など名字で呼ぶよう心がけてください。ただし、愛称で呼ばれている場合などもありますので、相手が不快にならないようにケースバイケースで、、、。



★ 自分の意志ははっきりと・・・・・・・・・・・・・・・・

「いつ」「どこで」「何を」したいのか、ボランティア活動に対する意志をはっきりと持ち、伝えることが大切です。必ず活動先と事前に活動内容について確認し、納得したうえで活動してください。



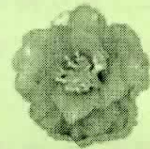
★ あいさつは笑顔で元気よく・・・・・・・・・・・・・・・・

活動先でのあいさつは笑顔とハッキリした声で。早く皆さんと仲良くなるよう心がけましょう。



★ 無理せず、自然に、楽しく活動しましょう・・・・・・・・

どうしても最初は無理をしがちですが、これでは良い結果は得られません。マイペースで長く活動をしていきましょう。



★ ボランティアに上下関係はありません・・・・・・・・

「～してやっている」「～してやったのにお礼の言葉もない」などといった傲慢な考えや態度で活動してはいけません。ボランティア活動からはかけがえのない喜びや感動を得ることができます。相手から学ばせていただくという姿勢が大切です。





## ボランティアの役割



### ★ 人と人、人と社会のかけ橋です.....

当事者・家族と地域社会、当事者と社会資源（福祉ニーズを充足するための施設・設備・資金・知識など）をつなぐかけ橋としての役目があります。



### ★ 社会資源の活用をさかんにする推進役です.....

私たちの住んでいる地域にどんな施設やサービスがあるのかを知り、その社会資源を積極的に活用しましょう。



### ★ 住民として広く福祉を見守る立場です.....

私たちが利用できる施設や福祉サービスについて調べたり、住民が生活しやすい地域づくりをしていきましょう。



### ★ 偏見、誤解をなくす提案者です.....

地域に残された福祉に対する偏見や誤解をなくすよう、積極的に提案していきましょう。



### ★ 地域の連帯を強めるかなめ役です.....

地域の人々が豊かに暮らしていけるよう、一人一人の心を結ぶかなめ役として活動しましょう。



### ★ 積極的な発言者です.....

福祉サービスの改善、新しいサービスの創設等を進めていくためには、ボランティアの声を反映していくことが大切です。

